



\\ 伝統文化で活気あるまちづくりに挑戦! \\

有限会社 志多ら

和太鼓演奏

所在地 東栄町大字東園目竹林30 TEL 0536-76-1708



伝統音楽を未来へつなげる

志多らは、和太鼓や篠笛などの和楽器を使って、古くから日本に伝わる音楽や、自ら創作した楽曲を奏でる、日本トップレベルの演奏家集団です。10名の演奏家が所属し、日本全国で公演を行っています。志多らでは、伝統文化の魅力を、音楽を通して伝えるとともに、次の時代への伝承を目指しています。



廃校になった小学校を拠点に、日々練習を重ねます。

学校公演を積極的に行い、子どもたちに舞台上で活躍する姿を見せています。伝統文化の大切さと楽しさを体感することで、興味を持ってもらえるよう取り組んでいます。

東栄町で生まれる音楽を世界へ

志多らは、これまでアジアや北米などで海外ツアーも開催してきました。東栄町をはじめ、奥三河に住む人や自然をテーマに生み出された音楽が、世界中の人々を魅了しています。志多らが掲げるテーマ「人を結び、いのち奏でて、伝統を舞う」の通り、音楽を通して世界の人々とふるさと奥三河を結んでいます。



演奏家 元さん

地元出身の若き演奏家も活躍!!

両親が志多らの演奏家という元さんは、幼い頃から和太鼓の音やリズムに囲まれながら育ちました。しかし、小中学生の頃は、野球に熱中していて、祭りの時ぐらしか和太鼓にふれていませんでした。そんな元さんですが、知多地域の高校への入学を機に、全国大会での優勝経験がある和太鼓部へ入部し、本格的に和太鼓を始めました。部活動を通じて、自身の演奏で観客に感動を与えられるという魅力を知り、和太鼓や音楽

の力でふるさとを元気にできると考え、高校卒業後に志多らに入りました。

「演奏家は音だけで全てを表現し、お客様を感動させ、元気にすることが出来ます。それが志多らの魅力です」と元さん。「住民として祭りや地域づくりに参加しながら、演奏家としては東栄町での生活を音楽に生かし、奥三河の暮らしや自然を音楽で表現できるようにになりたいですね」とこれからの目標を教えてくださいました。



和太鼓の練習をする元さん



CHECK!!

「志多ら」ってどんな意味?



昔、農民たちの間で広く信仰された神「志多良(設楽)神」から由来しています。また、志を持った者たちが集まり、一つの事をなすとげらという意味も込められています。

🎵 まちに『交流』と『働く』場所を創出!! 🎵

和太鼓だけではなく「NPO法人てほへ」という団体を作り、新たな取り組みに挑戦しています。それは、志多らの音楽を楽しんでもらう一方で、その音楽を生み出す原点である東栄町に興味を持ってもらうことです。地域の素晴らしさを体感してもらい、その人がまた違う人へ魅力を伝え、さらに多くの人にまちを訪れてもらう。この計画を実現するために、地域の文化や和太鼓の体験ができる「のき山学校」、地元食材が味わえる「Cafe のっかい」、ブルーベリーの摘み取り体験ができる「のっかいブルーベリー農園」という、まちと外をつなぐ交流の場が誕生しました。



のき山学校

廃校した小学校を活用した施設。石窯でのピザ作り、和太鼓、木を使ったクラフト制作などの体験ができます。花祭の展示や木製遊具もあり、東栄町の魅力を五感で感じられます。



訪れた人たちが、東栄町の自然や歴史、文化、人とのふれあいをきっかけに、まちとのつながりが生まれ、そこから新たなものが生まれるような場所を目指したいです。

富田 達郎さん



奥三河の木材を活用した木製遊具がいっぱい!

地域の文化と魅力を体験



花祭の展示

花祭をはじめとした奥三河の祭りを紹介。鬼面ぬりえなどの体験ができます。



木工体験

間伐材を活用し、熱した「半田ごて」で木材を焦がして、好きなキャラクターなどを描ける体験です。



ブルーベリーのスムージー



Cafeのっかい



のき山学校内にあるおしゃれなカフェ。手作りケーキや新城産の和紅茶をはじめ、昔懐かしい学校給食セットや自社農園で採れたブルーベリーを使ったスムージーが楽しめます。



利奈さん

日常では味わえないノスタルジックな空間を楽しめます。廃校になった建物ですが、古きよきものは、次の世代へずっと残っていきたいと思っています。

のっかいブルーベリー農園



食べ放題のブルーベリー農園は、甘い大粒の実が美味しいと大好評です。7月初旬頃～8月中旬頃まで開園しています。



毎年、地元の保育園や小学校の子どもたちに無料で解放しています。

社長からみんなに MESSAGE

人とのつながりを大切に

奥三河の子どもたちの多くは、進学を機に地元から出るようになります。それまでに、地元をよく知り、よく遊び、人とのつながりを作って欲しいです。そして、移り住んだ土地で、色々なことを体験し、改めて外から故郷を見つめ直してください。本当にやりたいことがある場所が、暮らすべき場所になるはずですよ。

代表取締役 大脇 聡さん

